

## 第291回薬事委員会報告

日時 令和4年 4月 6日(水) 15:00~15:25

場所 病院会議室A

出席者 升谷、高松、平井、衛藤、是永、塩出、神村、兼重

## 議事

## I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用医薬品	削除医薬品
1	適	オルケディア錠2mg	バイフィル透析剤
2	適	ヘパリンNa透析用カテテルロック用1,000単位/mLシリンジ5mL「ニプロ」 ※中口(スリップ)タイプ	バイフィル専用 炭酸水素ナトリウム補充液1.39%
3	適	ベオーバ錠50mg	シロドシンOD錠2mg「DSEP」
4	適	オンダンセトロン注4mgシリンジ「マルイシ」	カイトリル注1mg

後発医薬品がない削除医薬品は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

## ※第290回薬事委員会新規採用審議品目『ラニビズマブ BS 硝子体内注射用キット 10mg/mL「センジュ」』について

削除候補品の残置要望があり採用保留になっていたラニビズマブ BS 硝子体内注射用キット 10mg/mL「センジュ」(削除候補品:ルセンティス硝子体内注射用キット 10mg/mL)について、削除品は『オペガードMA眼灌流液 20mL』とすることが承認された。

採用:ラニビズマブ BS 硝子体内注射用キット 10mg/mL「センジュ」

削除:オペガードMA眼灌流液 20mL

## II. 後発医薬品(GE)の切替採用申請

	適否	AG/BS	製品名	削除医薬品
1	適	AG	オメガ-3 脂肪酸エチル粒状カプセル 2g「武田テバ」	ロトリカ粒状カプセル 2g
2	適	AG	ラメルテオン錠 8mg「武田テバ」	ロゼレム錠 8mg
3	適	AG	フェブキシostat錠 10mg「DSEP」	フェブリック錠 10mg
4	適	-	ホスアプレピタント点滴静注用 150mg「NK」※①	プロイメント点滴静注用 150mg

※①化学療法小委員会にて承認済み。

## III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

## IV. 新規院内特殊製剤

メチルロザニリン塩化物を含有する医薬品(ピオクタニン製剤)の取り扱いについて第290回薬事委員会報告のアンケート結果(資料1)

## V. 臨時購入医薬品(院内専用 患者限定)

新規購入品目 (令和4年1月8日~令和4年3月4日)

製品名	申請科	申請理由
アンジュ 28錠	消化器内科	不正出血
カボメティクス錠 20mg	消化器内科	肝細胞癌
ミッドベリック 135TB 1L	腎臓・膠原病内科	末期腎不全
レギュニールHCa 1.5 腹膜透析液 UV TB 2.0L	腎臓・膠原病内科	慢性腎臓病
ジムソ膀胱内注入液 50% 50mL/瓶	腎泌尿器外科	間質性膀胱炎
ミグシス錠 5mg	精神神経科	片頭痛
アジョビ皮下注 225mg	総合診療部	片頭痛
レルベア 200 エリプタ 14吸入用	総合診療部	COPD
マドパー配合錠	脳神経内科	パーキンソン病
コセンティクス 75mg皮下注シリンジ	皮膚科	尋常性乾癬
ニコチン酸アミド散 10%「ゾンネ」	皮膚科	水疱性類天疱瘡

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和4年3月4日時点)

セリンクロ錠 10mg	レキサルティ OD 錠 0.5mg, 1mg, 2mg
-------------	-----------------------------

VII. 販売名変更のご案内

区分	旧販売名	一般名	メーカー	新販売名	販売名変更時期	経過措置期間
常備	塩酸ナロキソン注 0.2mg/mL	ナロキソン塩酸塩	アルフレッサ ファーマ	ナロキソン塩酸塩静注 0.2mg 「AFP」	2021年12月	2022年3月31日

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

該当なし

(販売中止)

該当なし

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料2)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

該当なし

X. 副作用報告

2022年1月～2月の副作用報告件数は12件であり、そのうち非重篤なものは7件、重篤なものは5件(下記参照)であった。

医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2022/1/13	63	女性	ケシンプタ皮下注 20mg ペン	熱発、シバリング、頭痛	軽快	薬剤師	未
2022/1/13	74	男性	セフェトキシム塩酸塩静注用 1g「サト」	肝・胆障害	回復	薬剤師	未
2022/1/18	71	男性	ゾルピデム錠 5mg、フルニトラゼパム錠 1mg	一過性健忘、 朦朧状態	回復	薬剤師	未
2022/2/16	17	男性	バンコマイシン注、セフェトキシム注	皮膚症状	軽快	薬剤師	未
2022/2/16	63	女性	タゾピペド配合静注	アナフィラキシー様症 状	軽快	薬剤師	未

XI. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について

(削除医薬品)

フルカリック 1号輸液 903mL/キット、フルカリック 3号輸液 1103mL/キット

2. 薬事ニュース No. 92 (資料3)

3. 後発医薬品使用体制加算について

2021年11月～2022年1月の後発医薬品の割合は85%以上、カットオフ値50%以上である。

後発医薬品使用体制加算1(47点:入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	11月	12月	1月
全医薬品の規格単位数 (①)	567,012	608,244	556,447
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数 (②)	314,825	335,715	304,054
後発医薬品の規格単位数 (③)	285,550	303,201	271,561
カットオフ値の割合 (②/①)	55.52%	55.19%	54.64%
後発医薬品の割合 (③/②)	90.70%	90.31%	89.31%

※2022年度診療報酬改定より、後発医薬品の使用数量割合の基準が引き上げとなる。

	【改訂後】		【改訂前】
後発医薬品使用体制加算1	90%以上 47点	←	85%以上 47点
後発医薬品使用体制加算2	85%以上 42点	←	80%以上 42点
後発医薬品使用体制加算3	75%以上 37点	←	70%以上 37点

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況 (2021年11月15日時点)

【適応外使用】 (倫理委員会承認済み)

医薬品名	症例数
オルベスコ吸入 200 $\mu$ g	2
ブラケニル錠 200mg	3

【特例承認】

医薬品名	症例数
ゼビュディ点滴静注液 500mg	7
ベクルリー点滴静注用 100mg	164
ロナプリーブ点滴静注セット	5
ラゲブリオカプセル 200mg	15
パキロビットパック	1

【正式承認】

医薬品名	症例数
オルミエント錠 2mg・4mg	69

5. その他

※2022年1月4日現在の総採用品目数は2455品目であり、うち後発医薬品は593品目(24.2%)である。

次回薬事委員会は、令和4年6月1日(水)15時より病院会議室Aで行う。